

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

診断透視装置における線量管理の検討

[研究責任者]

江南厚生病院 診療放射線室 古田 和久

[研究の概要]

日本の診断参考レベル 2020 年版において診断透視に関する DRL 値が示された。本研究では、検診食道・胃・十二指腸造影（以下、UGI）の線量値と DRL 値を比較し線量の妥当性を検証するとともに、UGI の透視時間が術者の部署経験年数や胃がん認定資格の有無により違いがあるか検討することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる受検者の方

2020 年 7 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に江南厚生病院健康管理センターにて胃透視検査を受けられた方

●利用するカルテ情報

性別、身長、体重、BMI、胃透視検査の空気カーマ、面積線量積、透視時間 等

[研究期間]

実施承認日～2023 年 3 月 31 日

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、受検者の方を直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も受検者の方を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 診療放射線室 古田 和久

電話 0587-51-3333